

感染症対策

新型コロナウイルス等 感染予防及び拡散防止対策について

日本国内における新型コロナウイルス感染症の発生に関しまして、政府、自治体、関係諸機関等から示される正確な情報の収集に努めるとともに、感染拡大の防止に細心の注意を払い、予定通りに今後の教習を実施して参ります。教習所にお越し下さるお客様におかれましても、手洗いやマスクのご準備、うがいなど、感染防止策へのご理解とご協力を頂けますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。新型コロナウイルスに限らず、インフルエンザや風邪等のウイルス性の感染症が多い時期ですので、感染拡大防止の趣旨をご理解いただき、以下の様にご協力をお願いいたします。

教習生の皆様へのお願い

- ◆ 発熱、咳、くしゃみ、全身痛、下痢などの症状がある場合は、必ずご来校の前に医療機関にご相談いただき、指示に従って指定の医療機関にて受診してください。
- ◆ 感染防止の為、マスクのご着用をお願い致します。（ご自身でご持参ください。）
- ◆ 手洗い、うがいの励行をお願いいたします。
- ◆ 万が一体調が悪くなった場合、我慢なさらずに速やかに教習所スタッフにお声がけください。
- ◆ 学校職員も予防措置としてマスクを着用しておりますので予めご了承下さい。

入校時・在籍中の対応について

- ◆ 入校日の前2週間以内に37.5℃以上の熱が出た方は、病院で診察を受け、教習可能の方のみの入校になります。
- ◆ 入校日の前2週間以内に海外渡航歴のある方は、帰国後2週間を経過観察し、発熱等が見受けられないことを確認後のご入校になります。
- ◆ 入校日には検温を行います。
- ◆ 教習生、職員共に健康チェックを行います。
- ◆ 教習中に体調が悪くなった方は近隣の医療機関で診断して頂きます。

入校時、在籍中に「体調が悪い」と相談を受けた場合は体温測定を実施し、37.5℃以上の場合は近隣病院での受診、それ以外の場合は体調がよくなるまで自宅待機をお願いいたします。